

株式会社フジドリームエアラインズ 17号機、18号機の機材導入を決定

2026年7月21日

株式会社フジドリームエアラインズ(略称:FDA、本社:静岡県静岡市、代表取締役社長:本田 俊介)は、17号機、18号機の運航機材として、エンブラエル ERJ175 を2機導入する契約をブラジル・エンブラエル社と締結しました。

FDA は現在、運航機材としてエンブラエル社製の最新鋭リージョナルジェット機 ERJ170(2機)、ERJ175(13機)を計15機保有していますが、新たに契約した17号機を2027年、18号機を2028年に導入する予定です。

FDA のフリートは独自の“マルチカラー・コンセプト”に基づき、1号機がレッド、2号機がライトブルー、3号機ピンク、5号機オレンジ、6号機パープル、7号機イエロー、8号機ティーグリーン、9号機ゴールド、10号機シルバー、11号機グリーン、12号機ホワイト、13号機ネイビー、14号機ワインレッド、15号機ローズピンク、16号機バイオレットと、各機異なるボディカラーを採用しています。

新たに導入する機体のカラーや配備路線につきましては今後検討を進め、決定次第発表いたします。



■FDA 機体導入計画概要

- ・ 型 式：エンブラエル ERJ 175 (ERJ 170-200)
- ・ 客 席 数：84 席
- ・ 導入時期：17号機 2027年、18号機 2028年
- ・ 備 考：機体カラーや投入路線は現在検討中